

Action

町田市立薬師中学校
第2学年
令和7年6月20日
第13号

学習計画は柔軟に修正すべし！！

6/11(水)～18(水)までの1週間について、学習計画のふりかえりを行いました。以下にそのふりかえりの一部を抜粋して紹介します。

- ・勉強以外の予定を全然考えられていなかった。
- ・全部少しずつ計画より遅れていたから、少しずつ計画をずらして自分のペースで勉強しようと思った。
- ・もっと勉強した方がいいと思う。3時間くらいすれば満足。こんなじゃ70点なんて夢のまた夢だよ。
- ・提出物が全然終わってない。時間はたくさんできた。
- ・中期計画が達成できました。だけど、もっと勉強すべきだと思いました。
- ・計画通りに進まなかったから、もう少し1日の量を減らして取り組むようにする。
- ・最初の方は計画通りにできたが、金、土に体調をくずしてしまい、勉強ができなかった。
- ・集中して長時間取り組むことができていない。ワークや提出物は8割ほど終わらせることができた。
- ・振り返ると、5教科の範囲は意外と終わらないということがわかった。
- ・計画より少し遅れている部分があるので、22日までに全て終わらせるようにしたい。
- ・ワーク全部を1周できなかったの、2週目からはもっと集中して取り組みたい。
- ・結構進んだ。いいペースだと思う。
- ・思っていたよりテスト範囲が広く、計画がかつかつになっているので、1度計画を見直し実技教科の勉強も頑張りたい。
- ・課題を全部終わらせることができた。今日からは苦手なところを中心に頑張りたい。
- ・全然できなかった。しっかり計画通りにするために、スマホの時間を減らす。
- ・だいたい計画通りにできた。しかし、ちょっと詰めこみすぎた日や、疲れた日は計画通りできなかったから、どの日も集中できるようにモチベを上げる!!!

計画通りにいかないことで焦る必要はありません。目標達成のために大切なことは、計画通りに進めることではなく、今の自分に合った最善の学習を続けることです。テストまでの残りの日数から逆算して、柔軟に計画を修正していきましょう。

体育祭 作文紹介

『頑張った体育祭』ききょう学級 生徒

二回目の体育祭でした。私が一番頑張ったことは大縄です。2-2組の後半の子たちと一緒にとんだことが楽しかったです。前半後半跳んだ回数合わせて95回もいけて、練習よりもたくさん跳べて嬉しかったです。私が意識したことは2-2組の後半の子たちと跳ぶのを合わせることです。最初は緊張して合わせて跳ぶのが難しかったけど、だんだん慣れてきて跳ぶのが一緒になってきて良かったです。

次に、綱引きをしました。最初は緊張したり不安もあったけど、かかと重心、後ろに倒れることを意識して綱を引っ張ることができました。そして結果発表したときに2位になりました。嬉しかったです。

次に、全級リレーをしました。私は緑チームで12番目の順番が来たとき、はちやりおちゃんが「頑張って」と言ってくれて、やる気が出て練習よりも走るのも速くなりました。バトンを落とさずに相手に渡せて、ききょう学級の目標通りにできて、頭の中で「やったー」と思いました。

閉会式で得点発表をしたとき、1組と2組の得点が同点で気持ちよく勝負がついて心が嬉しかったです。来年は最後の体育祭なので、今年いじょうに体育祭をもっと頑張りたいです。エール交換は面白かったです。特にゲッツとターンが、お笑い芸人のダンディ坂野さんの技なんですね。初めて知りました。私の中では恥ずかしかったけど、みんなが一所懸命やっている姿を見て、私も頑張らないと思いました。

『体育祭』2年1組 生徒

僕は体育祭を通して学んだことがあります。

1つ目は「言葉は気持ちをつくる」ということです。1組は最初綱引きに全く勝てませんでした。最初の方の練習では「もう無理だ」、「絶対勝てない」、「つまんない」などのマイナス発言がたくさん出ていました。体育祭前にも先生から一人がマイナス発言をするとクラス全体がマイナスな雰囲気になると言われたのに僕はマイナスな言葉を言ってしまいました。その時言われたのが「言葉は気持ちを作る」でした。その言葉を言われてから僕は変わりました。負けてしまってもいつもプラスな声掛けができるようになったり、誰かが失敗してしまったときにも「大丈夫大丈夫」という声かけが出るようになりました。そこから綱引きでどんどん勝てるようになりました。とても嬉しかったです。

2つ目は、体育祭の練習に取り組む姿勢です。体育祭実行委員が昼休みにリレーの走順を決めたり綱引きのメンバーを変えたりなど毎回のようには話し合っていました。その姿を見て自分も協力したい、という気持ちや感謝の気持ちが出てきました。そこから自分は少し変わることができました。綱引きに負けても大丈夫と声掛けができるようになったり、プラスな発言ができるようになりました。僕は体育祭実行委員の姿を見て、一人や二人の気持ちや取り組む姿勢で何人もの気持ちや取り組む姿勢を変えられるということを学びました。

僕はこの体育祭で悔しいこともたくさんあったし嬉しいこともあったけどとてもいい体育祭にできてよかったです。体育祭で学んだことを今後の生活に活かしていきたいです。